



サイクリングしまなみ2022

国内46都道府県から6,191人、
国外33の国と地域から180人が参加。

コース区分	出走者数 (人)
Aコース IMABARI 70 (尾道⇒今治)	793
Bコース INNOSHIMA 70 (尾道⇄生口島) ※岩城・生名経由	299
Cコース OMISHIMA 100 (今治⇄大三島)	1,025
Dコース COMPLETE SHIMANAMI 140 (今治⇄尾道)	401
Eコース ONOMICHI 70 (今治⇒尾道)	1,498
Fコース IKUCHI 110 (今治⇄生口島)	1,007
Gコース YUMESHIMA 80 (今治⇒上島) ※岩城・生名・finish 弓削	490
Hコース OSHIMA 30 (今治⇄大島)	858
合 計	6,371



【Bコース INNOSHIMA 70 尾道向島→生口島→岩城島→生名島→因島→尾道 約70km】



「ゆめしま海道」
上島町の2コースを満喫

しまなみ海道や愛媛、広島両県の沿線島しょ部のゆめしま海道を舞台とした、瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会「サイクリングしまなみ2022」が開催され、6371人が参加しました。上島町を巡るコースは、今年3月に岩城橋が開通したことにより新たに1コースが新設され、2コースとなりました。ひとつは尾道向島発、しまなみ・ゆめしまの5つの島を巡る「尾道・上島の多島美を満喫するINNOSHIMA 70 (Bコース)」約70キロ。もうひとつは、「しまなみ・ゆめしま2つの海道と8つの島を巡る島三昧 YUMESHIMA 80 (Gコース)」約80キロ。上島町内では、789名の自転車愛好家が訪れ、秋晴れの下サイクリングを楽しみました。



岩城橋では、仲間と記念撮影を楽しむ参加者もあり、上島町の岩城、生名、佐島、弓削を結び、ゆめしま海道のサイクリングを満喫できたようです。

また、岩城港のエイドステーションやフィニッシュ会場の弓削ひだまり公園では、もてなす住民との交流があり、地域の皆さんが一体となったサイクリングしまなみ2022となりました。沿道で声援をいただきました皆さま、盛大な応援や笑顔を有難うございました。

【Gコース YUMESHIMA 80 今治→生口島→岩城島→生名島→弓削島 約80km】

